

事業報告書

自令和2年4月1日 至令和3年3月31日

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成19年3月28日

2. 定款に定める目的

公益財団法人加藤山崎教育基金は、初等・中等・高等教育における基礎教育及び文化芸術・科学教育をはじめとする教育諸活動への助成、支援を通じ、日本の教育レベルの維持・発展に広く貢献するとともに、我が国の文化芸術及び科学技術の振興に、さらには人材育成の促進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 学校教育法第1条に定める幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校への教育現場改善・充実のための物品支援
- (2) 学校教育法第1条に定める小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校に在学する児童・生徒への奨学金給付
- (3) 助成・支援・表彰等を通じ教育・科学技術の振興に広く貢献している機関・組織等への助成、支援
- (4) 科学技術の振興に資する人材育成のための研修等およびそれに必要な施設の運営
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 主たる事務所の状況

主たる事務所は、東京都世田谷区喜多見 1-18-6 に置く。

6. 役員等に関する事項

■ 理事・監事・評議員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
理事長	山崎 舜平	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 代表取締役
理事	小野 祥子	非常勤	前 東京女子大学学長
理事	小野 元之	非常勤	学校法人城西大学 理事・理事長特別補佐 元 文部科学省文部科学事務次官
理事	北原 和夫	非常勤	東京工業大学 名誉教授 国際基督教大学 名誉教授 公益社団法人物理 オリンピック日本委員会 理事
理事	榊 裕之	非常勤	学校法人トヨタ学園 常務理事 前豊田工業大学 学長
理事	高木 展郎	非常勤	横浜国立大学 名誉教授
監事	木曾 功	非常勤	千葉科学大学 学長
監事	中野 智美	非常勤	公認会計士 税理士
評議員	稲垣 修	非常勤	元 世田谷文学館 副館長
評議員	江崎 典宏	非常勤	独立行政法人日本学術振興会 理事
評議員	大林 義博	非常勤	元 軽井沢町議会議長
評議員	加藤 國美	非常勤	医療法人嘉祥会山口医院 理事長
評議員	佐藤 雅義	非常勤	元 軽井沢町長
評議員	田中 保樹	非常勤	北里大学理学部 准教授
評議員	戸谷 一夫	非常勤	元 文部科学省文部科学事務次官
評議員	山崎 慶子	非常勤	千葉大学大学院医学研究院 人工知能(AI)医学 特任講師
評議員	山本 金五	非常勤	元 横浜国立大学教育人間科学部附属 教育デザインセンター 主任研究員
評議員	山本 雅司	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 取締役会長 元 資源エネルギー庁長官

令和3年3月31日時点、敬称略

■ 選考委員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
選考委員長	北原 和夫	非常勤	東京工業大学 名誉教授 国際基督教大学 名誉教授 公益社団法人物理 オリンピック日本委員会 理事
選考委員	小野 祥子	非常勤	前 東京女子大学学長
選考委員	北村 公一	非常勤	横浜創英大学 学長
選考委員	清水 勇二	非常勤	国際基督教大学教養学部 教授
選考委員	手島 利夫	非常勤	元江東区立八名川小学校 校長 ESD 円卓会議 委員
選考委員	二俣 泉	非常勤	昭和音楽大学 准教授
選考委員	松田 宗男	非常勤	杏林大学 名誉教授

令和3年3月31日時点、敬称略

7. 許認可に関する事項

該当なし

II 事業の状況

1. 教育助成事業の応募状況及び採択状況

項目	学校区分	令和2年度				参考:令和元年度			
		応募数	採択数	採択率	金額【千円】	応募数	採択数	採択率	金額【千円】
第14回 教育現場 支援 プロジェクト	幼稚園	3	0	-	0	0	0	-	0
	小学校	69	7	10%	2,184	69	7	10%	3,551
	中学校	36	2	5%	909	32	3	9%	741
	高等学校	64	4	6%	1,885	40	3	8%	728
	中等教育学校	2	0	-	0	0	0	-	0
	義務教育学校	0	0	-	0	2	0	-	0
	合計	174	13	7%	4,978	143	13	9%	5,020
第14回 加藤山崎 奨学金	小学校	2	1	50%	20	9	2	22%	40
	中学校	121	37	31%	1,110	77	39	51%	1,170
	高等学校	445	59	13%	2,950	316	69	22%	3,450
	合計	568	97	17%	4,080	402	110	27%	4,660
第12回 加藤山崎 修学 支援金	小学校	11	9	82%	950	3	3	100%	450
	中学校	107	43	40%	4,600	69	54	78%	5,300
	高等学校	414	229	55%	31,570	279	229	82%	31,360
	合計	532	281	53%	37,120	351	286	81%	37,110
支援額・助成額総計					46,178				46,790

(1) 第14回教育現場支援プロジェクト

教育現場における設備・備品の整備や文化・芸術・科学に関する諸活動促進のための物品購入支援を行う事業。全国の国公立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・義務教育学校及びこれらの一貫教育校を対象に、令和2年5月中旬から6月下旬まで応募を受け付けたところ、全国各地の学校から174件の応募があった。支援希望物品を6種類に分類した上で、分類ごとに選考を行った。

選考委員による書類選考を経て、別添のとおり13校に物品購入支援を行った。支援額の合計は、4,978千円であった。

(2) 第 14 回加藤山崎奨学金

学業全般若しくは文化・芸術・科学分野のいずれかで優秀な成績を修めている児童・生徒が、更なる学業及び技能の向上を図ることができるよう、奨学金の給付を行う事業。

小学 5 年生・中学 2 年生・高校 2 年生を対象に、令和 2 年 5 月中旬から 6 月下旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 568 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 97 名への給付を行った。助成額の合計は、4,080 千円であった。

(3) 第 12 回加藤山崎修学支援金

昨今の厳しい経済状況の中で、学業への強い意欲を持ちながら家庭等の事情により修学が困難な児童・生徒に対して、児童・生徒が卒業するまでの間に最大 3 回、奨学金の給付を行う事業。

小学 4, 5, 6 年生・中学生・高校生を対象に、令和 2 年 5 月中旬から 6 月下旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 532 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 281 名への給付を行った。助成額の合計は、37,120 千円であった。

上記(1)～(3)の支援額・助成額の総計は、46,178 千円であった。

(4) 加藤山崎教育基金贈呈式

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、令和 2 年度贈呈式は中止とした。

2. 人材育成事業の結果状況

(1) 人材育成研修

下記 2 件の人材育成事業の研修プログラムの詳細企画・準備・実施を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、2 件とも中止とした。

① 奨学金受給者のフォローアッププログラム

名称	: 軽井沢教室
目的	: 自然や科学への理解を深め、豊かな人間性や想像力を育むこと
場所	: 加藤山崎教育基金 軽井沢研修所

②物理オリンピック日本委員会との研修合宿の共同開催

- 名称 : 「第 51 回国際物理オリンピック リトアニア大会」
 日本代表選手候補者キックオフ秋研修合宿
- 目的 : 国際物理オリンピックに向けて各自の技能や、日本代表選手候補者としての品格を高めること
- 場所 : 加藤山崎教育基金 軽井沢研修所

(2)軽井沢研修所の運営

昭和 35 年に加藤与五郎博士によって設立された軽井沢研修所の運営事業。加藤博士が私財を用いて設立し、自ら講師として研修を行った研修所を保存するに留まらず、上記(1)を含む人材育成事業等を行う場として有効活用することを目的とする。

温泉付き研修所として、より快適な宿泊施設を提供することを計画していたが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、施設の開設を中止した。

予定していた温泉の設備工事及び大浴場の改修工事、老朽化している設備の修理は完了した。

III 庶務事項

1. 役員会等に関する事項

(1)理事会

当財団の理事会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第 39 回理事会

- 開催日 令和 2 年 6 月 1 日(書面決議)
- 議事事項 第 1 号議案
 「令和元年度事業報告ならびに決算報告承認の件」
 第 2 号議案
 「選考委員選任の件」
 第 3 号議案
 「第 26 回評議員会開催及び議案の件」

第 40 回理事会

- 開催日 令和 2 年 6 月 17 日(書面決議)
- 議事事項 第 1 号議案
 「理事長選定の件」

第 41 回理事会

開催日	令和2年8月11日
開催場所	WebexによるWEB会議
議事事項	第1号議案 「令和2年度助成三事業支援先承認の件」 第2号議案 「寄付受入の件」
第42回理事会	
開催日	令和2年8月28日(書面決議)
議事事項	第1号議案 「不動産購入の件」
第43回理事会	
開催日	令和2年10月6日(書面決議)
議事事項	第1号議案 「第27回評議員会開催及び議案の件」 第2号議案 「選考委員辞任に伴う補欠選考委員選任の件」
第44回理事会	
開催日	令和3年3月18日
開催場所	WebexによるWEB会議
議事事項	第1号議案 「令和3年度事業計画(案)・収支予算(案)承認ならびに教育助成事業安定化基金・研修所運営安定化基金・研修所修繕基金・研修所付属設備維持管理基金の取り崩し承認の件」 第2号議案 「定款変更の件」 第3号議案 「第28回評議員会開催及び議案の件」 第4号議案 「寄付受入ならびに日本国債購入の件」

(2)評議員会

当財団の評議員会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第26回評議員会	
開催日	令和2年6月17日(書面決議)
議事事項	第1号議案 「令和元年度事業報告ならびに決算報告承認の件」 第2号議案 「理事改選の件」
第27回評議員会	

開催日 令和2年10月14日(書面決議)
議事事項 第1号議案
「理事辞任に伴う補欠理事選任の件」

(3)選考委員会

第12回選考委員会

開催日 令和2年8月3日
開催場所 WebexによるWEB会議
議事事項 I 各プロジェクトの予算と応募状況について
II 助成3事業選考

2.理事・監事・評議員及び選考委員の就退任に関する事項

理事

- ・退任 令和2年 9月30日 卜部 卓 氏
- ・就任 令和2年 10月14日 小野 祥子 氏

選考委員

- ・就任 令和2年 6月 1日 小野 祥子 氏
- ・退任 令和2年 9月30日 卜部 卓 氏
- ・就任 令和2年 10月 6日 松田 宗男 氏

<別添>

第14回教育現場支援プロジェクト支援先一覧

都道府県	学校名	支援内容	支援額【円】
岩手県	岩手県立宮古水産高等学校	海洋観測機器 (水温、塩分測定)メモリーCSTD	990,000
茨城県	石岡市立東成井小学校	温水シャワー設置を含む保健室前トイレ改修	710,000
茨城県	坂東市立岩井中学校	武道場につながる通路の整備	249,700
埼玉県	春日部市立南桜井小学校	三角鉄棒	93,999
東京都	あきる野市立五日市小学校	体育館の暗幕購入	342,100
神奈川県	神奈川県立鶴見総合高等学校	プロジェクター	345,800
神奈川県	神奈川県立神奈川工業高等学校	機械実習 制御学習機材	399,960
新潟県	新潟市立日和山小学校	大判カラーインクジェットプリンターの購入	200,000
福井県	坂井市立加戸小学校	拡大コピー機	308,000
三重県	名張市立北中学校	衛生的なトイレ	660,000
大阪府	高石市立高陽小学校	相談室の環境整備	400,000
大阪府	泉南市立東小学校	液晶プロジェクター(台つき)	130,000
熊本県	熊本県立翔陽高等学校	書架2台	149,280
第14回教育現場支援プロジェクト 支援額合計			4,978,839

事業報告附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。